

2025 年度 関数解析学 (担当: 松澤 寛) 自己チェックシート No.05-06

学科 (コース)・プログラム _____ 学籍番号 _____ 氏名 _____

1. 距離空間 (X, d) の部分集合 $A(\neq \emptyset)$ 定義された実数値関数 f が A 上一様連続であることの定義を述べよ.
2. 集合 E で定義された実数値関数の列 $\{f_n\}$ が E 上で定義された関数 f に E 上一様収束することの定義を述べよ.
3. $I = [a, b]$ で定義された実数値連続関数の列 $\{f_n\}$ が I 上で定義された関数 f に I 上一様収束するならば f は I で連続であることを証明せよ (もう一度講義資料を真似て書いてみよ).
4. $[0, 1]$ 上で $f_n(x) = x^n(1 - x)$ で定義される関数列 $\{f_n\}$ を考える. 以下の問い合わせに答えよ.
 - (1) $f_n(x)$ の $[0, 1]$ 上での最大値を求めよ.
 - (2) f_n は $f = 0$ に $[0, 1]$ 上で一様収束することを示せ. Hint: $\left(\frac{n}{n+1}\right)^n = \left(1 + \frac{1}{n}\right)^{-n} \rightarrow e^{-1}(n \rightarrow \infty)$

5. Let (X, d) be a metric space and let $A \subset X$ be a nonempty subset. Define the distance from a point to the set by

$$\text{dist}(x, A) := \inf_{y \in A} d(x, y).$$

- (1) Prove that

$$\text{dist}(x, A) = 0 \iff x \in \overline{A}.$$

- (2) Prove that for any $x, y \in X$,

$$|\text{dist}(x, A) - \text{dist}(y, A)| \leq d(x, y),$$

and deduce that the function $x \mapsto \text{dist}(x, A)$ is **uniformly continuous**.

- (3) Let $A, B \subset X$ be **disjoint closed subsets**, i.e., $A \cap B = \emptyset$. Construct a continuous function $f : X \rightarrow [0, 1]$ such that

$$f(x) = \begin{cases} 1 & (x \in A), \\ 0 & (x \in B). \end{cases}$$

解答は日本語でよい.

6. 集合 $E(\subset \mathbb{R}^N)$ ($E \neq \emptyset$) で定義された関数列 $\{f_n\}$ が一様有界であることの定義を述べよ.
7. $E(\subset \mathbb{R}^N)$ ($E \neq \emptyset$) で定義された関数の列 $\{f_n\}$ が同程度一様連続であることの定義を述べよ.
8. 次の間に答えよ.

- (1) 区間 I で定義された関数列 $\{f_n\}$ が, ある $L > 0$ が存在して

$$|f_n(x) - f_n(y)| \leq L|x - y| \quad (\forall n \in \mathbb{N}, \quad \forall x, \forall y \in I)$$

が成り立つならば $\{f_n\}$ は同程度一様連続であることを確かめよ (任意の $\varepsilon > 0$ に対して $\delta > 0$ を n に依存しなくどのようにとればいい?)

- (2) $I = [a, b]$ とする. $I \subset J$ なる開区間 J で定義された関数列 $\{f_n\}$ が各 $n \in \mathbb{N}$ に対して f_n は J で微分可能で, f'_n は J で連続とする. さらに, ある $L > 0$ が存在して $|f'_n(x)| \leq L$ がすべての $n \in \mathbb{N}$ と $x \in I = [a, b]$ に対して成り立つとする. このとき $\{f_n\}$ は同程度一様連続であることを示せ. (Hint: $[a, b]$ 上で f'_n は連続であるから, 微積分の基本定理から

$$f_n(x) - f_n(y) = \int_y^x f'_n(t) dt, \quad |f_n(x) - f_n(y)| = \left| \int_y^x f'_n(t) dt \right|$$

これを用いる. 講義ノートの $e^{-|x|}$ がリップシツ連続であることの証明を参考にせよ.)

9. Ascoli-Arzerá の定理を述べよ.

10. 問題8(2)の条件を満たす関数列 $\{f_n\}$ がさらに, $f_n(a) = 0$ ($n = 1, 2, \dots$) を満たすならば, $\{f_n\}$ は $[a, b]$ 上で一様収束する部分列をもつことを証明せよ ($\{f_n\}$ が一様有界であることを示せばよい. 7(2) の Hint の式が役に立つかも).